

P.U.P. News

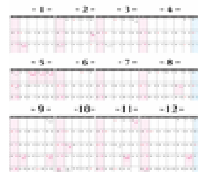


発行元：進路指導部

進路通信では、今月号から中高生の皆さんに勉強の**戦略**を『E判定からの大逆転勉強法』(中経出版)という本の中から引用し、具体的に紹介していきます。

今年はずっとの年と違う「5月連休」にしようと考えている人は、しっかり読みましょう。

目的を明確にし、戦略を練り、結果を出す！



<戦略の立て方>

1. まず最初に、入試あるいは英検受験当日までの日数を数える。
2. その日数を3(序盤・中盤・終盤)で割る。
3. 何をすべきかを考える。

たとえばわかりやすく、入試までに残された日数が180日だったとします。

$$180日 \div 3 = 60日$$

序盤 → 1～60日目

中盤 → 61～120日目

終盤 → 121～180日目

具体的に英単語暗記を例にしてみると、

$$600単語 \div 60日 = 10単語/1日 \text{ (1日あたり10個覚える)}$$

ということになります。そして機会あるごとに、成功する考え方を聞き、吸収していくようにしましょう。次のような具合に**潜在意識**を働かせます。

○偏差値が高くなるような考え方を何度も聞く

→○高くなる考え方が当たりまえになる

→○高くなる潜在意識が心の中にできあがる

→○知らず知らずのうちに高くなる行動をとるようになる

→○高くなる習慣が身につく

→○入試本番に成功する！



～潜在意識のスイッチを入れる～

心というのは、自動誘導ミサイルのように、強く思ったことの答えを自動的に見つけようとする性質があるそうです。たとえば年に3回ある英検に挑戦するとき、「合格できないのではないか」とネガティブ(否定的)になるかわりに、「合格できるとしたら、何をすればよいか」と考えるようにすると、よい「出会い」やよい「刺激」に恵まれます。勉強や受験は心理戦でもあるのです。

《中学生へ》

5月は、英単語の暗記法を紹介します。

1日10個ずつ英単語を覚えていくとしましょう。600個覚えようとしたら、約2か月で完全に覚えきることになります。

「でも、初めのほうに覚えた単語は、どんどん忘れていってしまうんじゃないの？」と心配になる人は、次の方法を使えば大丈夫です。

「1～10個目を覚えた翌日は、もとに戻り、1～10個目を復習してから11～20個目を覚える」ようにするのは、そしてその翌日も、また1～10個目、11～20個目を復習してから、21～30個目を覚えるようにするのは。

暗記法

1日目 1～10個

2日目 1～10個 + 11～20個

3日目 1～10個 + 11～20個 + 21～30個

4日目 1～10個 + 11～20個 + 21～30個 + 31～40個

5日目 1～10個 + 11～20個 + 21～30個 + 31～40個 + 41～50個

『E判定からの大逆転勉強法』より

これを続けると、5日目には、すでに1～10個目を5回も反復練習したことになります。11～20個目は4回、反復練習したことになります。

そして約3か月後には、1～10個目を90回以上も反復練習したことになります。90回も反復すれば、だれでも間違いなく覚えることができますね。

次のような進め方を参考にしてみてください。

<1回目> 英単語、英熟語とその説明をブツブツと声に出しながら読んでいきます。英単語、英熟語のスペルは紙に書いて覚えます。紙に書いて覚えるときは、大学ノートに10回ぐらい、必ず大きめの字でクリアーに書きます。大きめの字ではっきりと書くと脳に入りやすくなります。カラーペンや蛍光ペンなどを使用すると視覚効果も加わり、覚えやすくなると言われています。

<2回目> 1回目と同じ。

<3回目> 英単語、英熟語とその説明を音読していきます。

<4回目> 3回目と同じ

<5回目> 全文、黙読。目で追います。

<6回目> 以降、5回目と同じ。ただし、回数に比例して目で追うスピードを、だんだん速めていきます。

この方法で、10回以上見たページは、1ページあたり10～20秒ぐらいでサーッと見られるようになります。20回以上見たページは、1ページあたり10秒以内で見られるようになります。この練習が、実は将来の英文を速く読む力にもつながります。何より、暗記が苦手な人でも、必死で「覚えよう」としなくとも、この方法が身につくと自然に覚えられるようになります。まず、試してみてください。始めるなら、「今」です。

次に大事なことは、どんな教材・問題集であれ、完ぺきに身につくまで、反復練習することです。教材をあれこれ変えて成功した人はいません。まず一冊、完ぺきにマスターしたと言える単語集や問題集を作ることです。

**どんなに偏差値の高い人でも、
基本・標準レベルの教材を完ぺきにしている**



**秀才だから偏差値が高いのではなく、
1冊の本を完ぺきにマスターするから
偏差値が高くなるのです。**

以上、『E判定からの大逆転勉強法』から紹介しました。

お知らせ

英語講座の申し込みが5月8日(木)までになりました。
目指す級に合格できるように、講座を受けて対策を立てましょう。



GWを、あなたはどのように過ごしますか。

次号予告

来月号は、「数学」の勉強法について掲載します。